

1. 実施者の概要

- 荷主企業： コマニー株式会社
石川県に本社を置くパーティション(間仕切り)の設計・製造・販売・施工をおこなう
- 運送事業者： 上田運輸株式会社
石川県に本社を置く一般貨物運送のほか、倉庫保管事業、第二種貨物利用運送事業を展開
- 荷種
建設資材(パーティション(間仕切り)・ドア、その他必要部材)

2. 事業概要(出荷待ち解消の事例)

AM出荷物件(中部HC,首都第1HC,第2HC)の仕分け入れを前日AM完成とする

作業指示書に「出荷エリア」を表示。AM完成エリアの物件は出荷前日AMに仕分け入れできるようにして作業計画。物流からは「前日AM完成一覧表」にて対象物件の確認ができる。

	3日前	2日前	1日前	出荷		
A M		塗装	完成		← ③当日朝 データ取込・車輛ピックアップリスト発行(3回目)	
P M		完成	完成	積込・出荷		← ①13:00 データ取込・車輛ピックアップリスト発行(1回目)
残業		完成	完成			← ②17:00 データ取込・車輛ピックアップリスト発行(2回目)

中部HC,首都第1HC,第2HCは ■ の範囲での完成を目指す

現状

パネル



○指番毎にパレット積みされている
→搬入区分がわかりやすい

×パレットが多い
×ピックアップに時間がかかる

部材



91010001
91010002
91010003

物流倉庫で荷まとめ
→区分なく混載されて搬入区分がわかりにくい

製造でのH番まとめ

パネル



91010001
91010002
91010003

○パレットが少ない
△区分は色で判断する
△クレーン搬入でフロア分けは厳しい

部材



91010001
91010002
91010003

○指番毎に色分けなどの工夫ができる

積込パレット数削減
→ピックアップ時間短縮

搬入区分を色分けで明示

3. 課題

出荷に合わせた生産体制が確立出来ていない為、出荷に対する完成品率が低く、手待ち時間が発生している。又、ピッキングする台車・パレット数が多い為ピッキング作業時間が長くなる。

- ① 出荷に対する完成品率の向上
- ② ピッキング台車・パレットの削減

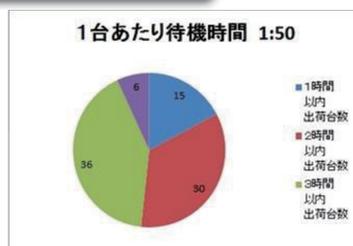
4. 事業内容

- ① 出荷に対する完成品率の向上
 - ・ AM出荷物件の仕分け入れを前日AMに変更
 - ・ 出荷エリアの見える化
 - ・ 作業指示書に優先順列を追記
 - ・ 出荷日5日前に生産計画確定を社内通知
- ② ピッキング台車・パレット削減
 - ・ 在庫削減（台車・パレット削減）
 - ・ 部品台車の変更（出荷日別に）
 - ・ パレット荷姿変更
 - ・ 庫内レイアウト変更

5. 結果



平成30年1月25日(木)
出荷台数47台(17, 842才)



平成30年2月1日(木)
出荷台数47台(18, 060才)

待機時間削減率
約50%

6. 荷主企業のメリット

- ① 製品在庫削減によるキャッシュフロー向上
- ② 倉庫管理費減少

7. 結果に結びついたポイント

- ① 荷主企業と運送事業者で現場の問題点を確認・改善実施。
- ② 荷主企業の協力により、出荷に合わせたモノ作りが実現。
- ③ 荷主企業と運送事業者の、日ごろからの信頼関係による。